

# 令和7年 12 月定例会の審議内容

令和7年12月定例会は、12月1日から12月11日までの会期11日間で開かれました。本定例会では、勝浦市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について、令和7年度各会計補正予算についてなど市長提出議案12件を審議しました。その結果、議案12件は、原案のとおり可決、承認されました。

## 即決議案

議会開会日12月1日に、市長提出議案1件が提案され、採決の結果、全員賛成で承認されました。

### ◆ 議案第72号 専決処分の承認を求めることについて (令和7年度勝浦市一般会計補正予算について(第3号))

新勝浦市漁業協同組合が行う冷凍冷蔵設備の緊急修繕への補助に要する経費として、既定予算に、1千280万円を追加し、予算総額を141億7千180万1千円にしたもので、緊急を要するものと認め、去る10月28日に専決処分したものの。

## 常任委員会の審査内容

### 総務文教常任委員会

今期定例会では、12月8日に開催し、付託された議案件の審査を行いました。付託された2件は、質疑を経て、いずれも全員賛成で可決されました。

その審査結果が12月12日の本会議で委員長から報告され、採決の結果、議案2件は、全て可決されました。

### ◆ 議案第76号 令和7年度勝浦市一般会計補正予算(第4号) (総務文教常任委員会所管事項関係)

歳入歳出予算、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正。  
歳入歳出予算においては、既定予算に、1億7千210万9千円を追加し、予算総額を、143億4千391万円にしようとするもの。

繰越明許費においては、6件について、年度内にその支出が終わらない見込みの額を翌年度に繰り越そうとするもの。

債務負担行為においては、32件を追加し、1件を廃止しようとするもの。

地方債においては、2件の限度額を変更しようとするもの。

## 【一般会計補正予算所管事項関係に計上された主な予算】

○諸費：夷隅郡市広域市町村圏事務組合水道事業出資金 21,100,000 円

（夷隅地域水道事業統合・広域化基本計画に基づく施設整備事業について、国の予算配分により交付金が減額となり、水道局及び構成市町の負担額の変更に伴う出資金の増額変更）

○学校給食共同調理場管理運営経費 9,110,000 円

（決算見込により不足が見込まれる給食センターの消耗品、電気料及び物価高騰により不足が見込まれる賄材料費のほか、施設の修繕に要する経費）

◆議案第81号 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合同規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体である三芳水道企業団、九十九里地域水道企業団及び南房総広域水道企業団が、令和8年3月31日をもって解散することにより、組合を組織する地方公共団体の数が減少すること、また、組合の共同処理する職員採用試験の合同実施に関する事務を廃止することから、同組合同規約中、関係する規定を改正することについて、関係地方公共団体と協議するに当たり、議会の議決を求めようとするもの。

## 産業厚生常任委員会

今期定例会では、12月9日に開催し、付託された議案8件の審査を行いました。付託された8件は質疑を経て、いずれも全員賛成で可決されました。

この審査結果を12月11日の本会議で委員長が報告し、採決の結果、議案8件は全て可決されました。

◆議案第 7 3 号 勝浦市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

児童福祉法の一部改正により、乳児等通園支援事業が市町村による認可事業として位置づけられたことに伴い、当該事業の設備及び運営に関する基準を定める必要があるため、本条例を制定しようとするもの。

◆議案第 7 4 号 勝浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について

児童福祉法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、法令からの引用条項等を整備するため、関係条例について、所要の改正をしようとするもの。

◆議案第 7 5 号 勝浦市廃棄物処理施設の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

勝浦市衛生処理場の老朽化により、し尿及び浄化槽汚泥の処理等を夷隅環境衛生組合に委託することに伴い、当該施設を廃止するため、関係する条例について所要の改正を行おうとするもの。

◆議案第 7 6 号 令和 7 年度勝浦市一般会計補正予算（第 4 号）  
（産業厚生常任委員会所管事項関係）

【一般会計補正予算所管事項関係に計上された主な予算】

- 自立支援給付事業 68,758,000 円  
（自立支援給付事業費の増加見込みに伴う経費）
- 生活保護費 16,000,000 円  
（生活保護費の増加見込みに伴う経費）
- 有害鳥獣捕獲事業 8,540,000 円  
（捕獲頭数の増加見込みにより、不足する所要の経費）

◆議案第 7 7 号 令和 7 年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）

事業勘定の歳入歳出予算の補正であり、既定予算に 1 9 万 6 千円を追加し、予算総額を、2 2 億 8 千 6 6 6 万 6 千円にしようとするもの。

◆議案第78号 令和7年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の補正であり、既定予算に、15万8千円を追加し、予算総額を、3億6千538万4千円にしようとするもの。

◆議案第79号 令和7年度勝浦市介護保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の補正であり、既定予算に、222万2千円を追加し、予算総額を、25億8千513万5千円にしようとするもの。

◆議案第80号 勝浦市と夷隅環境衛生組合におけるし尿及び浄化槽汚泥の処理に関する事務の委託について

勝浦市衛生処理場の老朽化により、令和8年4月1日から、し尿及び浄化槽汚泥の処理に関する事務を夷隅環境衛生組合に委託することについて、夷隅環境衛生組合と協議するに当たり、議会の議決を求めようとするもの。

## 議会運営委員会

今期定例会では、12月8日に開催し、付託された請願1件・陳情1件の審査を行いました。付託された2件について質疑を経て、審査の結果、賛成者なしでいずれも不採択となりました。この審査結果を12月11日の本会議で委員長が報告しました。

## 請願

◆請願第3号 議員定数等変更時における市民意見聴取と説明責任の運用徹底に関する請願

重要案件における客観的な市民意見聴取の運用ルール化、不付託陳情に関する運用改善と再発防止、議員定数・議員報酬に関する議案審査時の客観的資料活用の徹底を要望事項とし、勝浦市議会における議会基本条例の理念と運用実態の間に生じている構造的乖離を是正し、原理原則の回復を求めるもの。

## 陳情

### ◆陳情第9号 陳情者が委員会の中で反対意見に対して確認と反論する事が出来る場を求める陳情

陳情者が委員会の中で、反対意見に対して、確認と反論する事が出来る場を求めるもの。

## 追加議案

最終日に市長提出議案2件が提案され、採決の結果、いずれも全員賛成で可決されました。

### ◆議案第82号 勝浦市副市長の定数の特例に関する条例の廃止について

令和6年4月から、地域の課題解決と地方創生の推進体制の強化を目的に国から支援を受ける強い意欲と優れた能力を有する人材を特命担当副市長として配置するため、副市長の定数を2人としていたが、このたび、当該特命担当副市長が国に帰任するにあたり、定数の特例を廃止するため、本条例を廃止しようとするもの。

### ◆議案第83号 令和7年度勝浦市一般会計補正予算（第5号）

修正申告に伴い減額となる法人市民税の償還及び還付加算のための経費並びに「強い経済」を実現する総合経済対策として、長期化する物価高の影響を強く受ける子育て世帯の支援を目的とした物価高対応子育て応援手当を支給するための経費を補正しようとするものであり、既定予算に、2千813万4千円を追加し、予算総額を143億7千204万4千円にしようとするもの。

## 諮問

最終日に、市長から諮問1件が提出され、全員賛成で可決されました。

◆諮問第 2 号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員候補者の推薦にあたり、人権擁護委員法第 6 条第 3 項の規定により、議会の意見を求めようとするもの。

氏名：佐藤なをみ

報告

市長から 2 件の報告がありました。

◆報告第 9 号 債権放棄の報告について

◆報告第 10 号 専決処分の報告について